

# データの分析

第10回

23j1-310

# この時間の目標

- データの分析
- S データ分析の手順や方法が活用でき、積極的に取り組んだ
- A データ分析の手順や方法が活用できた
- B データ分析の手順や方法が利用できた
- C データ分析の手順や方法が利用できなかった

# データの分析4

## -ポスターセッション

# 今日の進め方

- 印刷したものを指定場所に掲示
- ポスターセッション前半(8分)
- ポスターセッション後半(8分)
- 授業の振り返り
  
- 人気投票あり
  - 良かったグループ3つを投票

# スライドの印刷

- カラープリンタで印刷
  - プリンタを PRCL01 に切り替える



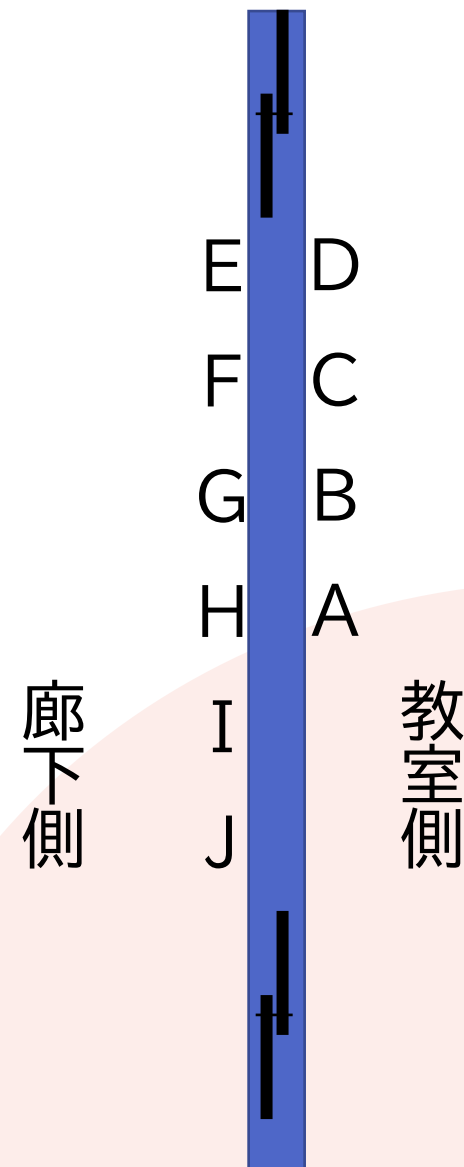
# ポスターセッション

- 他の人から別の視点をもらう
- コミュニケーションが大切
  - 一方的に話さない
  - 聞き手の興味を引き出す
  - 聞き手の興味に応える
- 聞き手
  - 何か質問する/別の視点をアドバイスする

# 場所決め

- マステ/磁石で貼り付け
- スリッパでPC室内外自由に移動可

A	B	C	D	E
F	G	H	I	J



# 役割分担

- グループ内で決める
  - 前半説明-後半閲覧
  - 前半閲覧-後半説明



# 前半開始

8分間

# 後半開始

8分間

# 振り返り

- ポスターセッションの様子をグループで共有
  - 新たな視点・問題点・発見はないか
- 授業アンケートに回答
- 終わったら
  - 貼ったものを丁寧にはがす
  - ステープラーで止めて緑の提出かごへ
- スリッパを番号の位置に戻す

# 共通テストに向けて

# 3年間の学習計画

- 1年: 知識を活用する経験を重視
  - 基本知識は全分野を確実に-教科書はちゃんと終わった
  - 学んだ知識を実際に活用
- 2年: 探究・他教科で学んだことを活用
  - データの分析を是非活用してほしい
- 3年: 知識の埋め直し
  - 知識を埋めれば経験がよみがえる
    - オンデマンド講習会
  - 選択-情報Ⅱでさらに深める
    - 都立大 情報入試

# プログラミングについて

- 大切なのはアルゴリズム
- 基本的な部分を確実に
  - 分岐構造・反復構造(if・for・while)/リスト(配列)
- 書けなくても読めるように
  - プログラムが書けると良いが、読めることが重要
- 「共通テスト用プログラム表記」は読む練習を
  - Pythonに翻訳するとわかりやすい
- 時々やらないと忘れる
  - 来年も情報オリンピック参加？

# 情報 I で学んだこと

# 情報 I 授業計画(2023年)

1学期	(1) 情報社会の問題解決	(ア) 問題を発見・解決する方法	4	8
		(イ) 法・情報セキュリティ・情報モラル	2	
		(ウ) 情報技術と情報社会	2	
2学期	(2) コミュニケーションと情報デザイン	(ア) メディアとコミュニケーション	7	12
		(イ) 情報デザインと役割	2	
		(ウ) コミュニケーションと情報デザイン	3	
2学期	(3) コンピュータとプログラミング	(ア) コンピュータのしくみと処理	3	20
		(イ) アルゴリズムとプログラム	11	
		(ウ) モデル化とシミュレーション	6	
3学期	(4) 情報通信ネットワークとデータの活用	(ア) ネットワークのしくみと構成要素	4	14
		(イ) データベースの仕組みと活用	2	
		(ウ) データの収集と傾向の可視化	8	



# 情報 I の目標

- まとめると

- 情報技術を活用して問題の発見・解決を行う学習活動
- 効果的なコミュニケーションの実現, コンピュータやデータの活用について理解を深め技能を習得
- 情報社会と人との関わりについて理解
- 情報と情報技術を適切かつ効果的に活用
- 情報社会に主体的に参画する態度

# 情報 I の振り返り

# 1年間を振り返る

- 1年間を振り返る題材

- 情報 I で学んだこと : 今までの思い出す
- 共通テストに向けて : これからの考える